



特別陳列

修理完成記念

薬師寺の名画

— 板絵神像と長沢芦雪筆旧福寿院障壁画 —



上:重要文化財 板絵神像(部分) 亮嚴筆 (奈良・薬師寺) 他:旧福寿院障壁画(部分) 長沢芦雪筆 (奈良・薬師寺)

平成30年 2月6日[火] ↓ 3月14日[水]

会場 ◆奈良国立博物館 西新館

休館日 ◆2月19日(月)・26日(月)

開館時間 ◆午前9時30分～午後5時 ※ただし、毎週金・土曜日は、午後8時まで

2月8日(木)・11日(日)・14日(水)は午後8時半まで 2月9日(金)・10日(土)は午後9時まで

3月1日(木)・4日(日)・8日(木)・11日(日)・13日(火)・14日(水)は午後6時まで 3月12日(月)は午後7時まで開館 ※いずれも入館は閉館の30分前まで

主催 ◆奈良国立博物館 薬師寺 後援 ◆文化庁、奈良市教育委員会



奈良国立博物館
Nara National Museum

〒630-8213 奈良市登大路町50 (奈良公園内) ハローダイヤル 050-5542-8600





重要文化財 板絵神像(北殿第三間)堯儼筆(奈良・薬師寺)

特別陳列 修理完成記念

薬師寺の名画

— 板絵神像と長沢芦雪筆旧福寿院障壁画 —

薬師寺が所蔵する旧福寿院障壁画は、近年奇想の画家として注目を集める円山四条派の画家・長沢芦雪(1754~99)の代表作であり、また元禄期に奈良で多くの画事を残した明誓古磻が富士図の絵筆を執っていることでも知られています。本障壁画について平成25年から足かけ4年余りにわたる修理が実施され、芦雪と古磻の筆力が遺憾なく発揮された大画面の彩りがよみがえりました。

本展はこの修理完成を記念して、旧福寿院障壁画33面を一堂にお披露目するとともに、同じく近年本格修理と復元模写制作が行われた薬師寺鎮守八幡宮伝来の堯儼筆板絵神像(重要文化財)を同時公開するものです。本展を通じて、薬師寺に伝わった名画の魅力とともに、文化財修理の意義を広く知っていただければ幸いです。



旧福寿院障壁画(松虎図横) 長沢芦雪筆(奈良・薬師寺)

特別陳列

お水取り

同時開催

特別陳列 修理完成記念

薬師寺の名画

— 板絵神像と長沢芦雪筆旧福寿院障壁画 —

観覧料金

	一般	大学生
個人	520円	260円
団体	410円	210円

※高校生以下および18歳未満の方、70歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料。 ※団体料金は20名以上です。
※子ども(中学生以下)と一緒に観覧される方は団体料金適用。
※2月22日(木)はご夫婦で観覧される方は半額。
※この観覧料金で、同時開催名品展「珠玉の仏教美術」「珠玉の仏たち」「中国古代青銅器」をあわせてご覧になれます。

「お水取り」公開講座

2月17日(土)「不退の行法、東大寺修二会(お水取り)」
講師/北河原公敬 師(東大寺長老)

「薬師寺の名画」公開講座

3月3日(土)「長沢芦雪と薬師寺旧福寿院障壁画」
講師/安永 拓世 氏(東京文化財研究所研究員)

●午後1時30分~3時。当館講堂にて。定員194名(先着順)。聴講無料(12時より講堂前にて、入場整理券(お1人様につき1枚)を配布します。入場整理券受取の際には、本展の観覧券もしくはその半券、国立博物館バスポート、奈良博プレミアムカード、国立博物館メンバーズパス等をご提示ください。入場受付は講座開始30分後で終了します。

次回展覧会のご案内

創建1250年記念 特別展「国宝 春日大社のすべて」平成30年4月14日(土)~6月10日(日)



奈良国立博物館
Nara National Museum

〒630-8213 奈良市登大路町50(奈良公園内)
ハローダイヤル 050-5542-8600
ホームページ <http://www.narahaku.go.jp/>

交通案内

近鉄奈良駅下車徒歩約15分、またはJR奈良駅・近鉄奈良駅から市内循環バス(外回り)「氷室神社・国立博物館」下車すぐ

Located in Nara Park, 15 minutes' walk east from Kintetsu Nara Station. From JR Nara or Kintetsu Nara Stations, take the City Loop Bus to "Himuro jinja/Kokuritsu Hakubutsukan" bus stop.